

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)による。
- ② その他の有価証券
決算日の市場価格に基づく時価法(評価差額は正味財産増減額として処理)による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産
定率法による。
なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物	15年～50年
建物附属設備	12年
構築物	20年～50年
什器備品	4年～15年
- ② 無形固定資産
定額法による。
なお、耐用年数は次のとおり。

ソフトウェア	5年
--------	----

(3) 引当金の計上基準

- ① 賞与引当金
職員並びに常勤役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。
- ② 退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
- ③ 役員退職慰労引当金
常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当有価証券	2,893,129,036	218,399,979	256,016,563	2,855,512,452
基本財産引当預金	6,000,000	30,000,000	—	36,000,000
小 計	2,899,129,036	248,399,979	256,016,563	2,891,512,452
特定資産				
退職給付引当資産	51,369,000	35,174,014	45,624,014	40,919,000
建物	527,563,207	—	26,033,683	501,529,524
構築物	34,868,982	—	2,403,758	32,465,224
什器備品	4,989,014	—	699,084	4,289,930
小 計	618,790,203	35,174,014	74,760,539	579,203,678
合 計	3,517,919,239	283,573,993	330,777,102	3,470,716,130

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産引当有価証券	2,855,512,452	—	(2,855,512,452)	—
基本財産引当預金	36,000,000	(9,500,000)	(26,500,000)	—
小 計	2,891,512,452	(9,500,000)	(2,882,012,452)	—
特定資産				
退職給付引当資産	40,919,000	—	—	(40,919,000)
建物	501,529,524	(501,529,524)	—	—
構築物	32,465,224	(32,465,224)	—	—
什器備品	4,289,930	(4,289,930)	—	—
小 計	579,203,678	(538,284,678)	—	(40,919,000)
合 計	3,470,716,130	(547,784,678)	(2,882,012,452)	(40,919,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,417,523,302	915,993,778	501,529,524
建物附属設備	370,000	192,557	177,443
構築物	125,500,000	93,034,776	32,465,224
什器備品(特定資産)	100,111,919	95,821,989	4,289,930
什器備品(その他固定資産)	8,498,912	7,824,218	674,694
ソフトウェア	3,183,000	636,600	2,546,400
合 計	1,655,187,133	1,113,503,918	541,683,215

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目、種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産引当有価証券			
三菱UFJリース株式会社社債	100,844,218	101,008,000	163,782
三菱商事株式会社社債	100,702,630	100,961,000	258,370
日本碍子株式会社社債	100,138,327	100,384,000	245,673
キリンホールディングス株式会社社債	100,026,797	101,058,000	1,031,203
丸紅株式会社社債	57,533,036	57,572,850	39,814
近畿日本鉄道株式会社社債	50,000,000	50,523,500	523,500
株式会社東芝社債	35,302,810	35,635,797	332,987
小 計	544,547,818	547,143,147	2,595,329
退職給付引当資産			
株式会社東芝社債	11,197,190	11,307,258	110,068
小 計	11,197,190	11,307,258	110,068
投資有価証券			
野村ホールディングス株式会社社債	27,107,345	27,168,480	61,135
その他1銘柄	500,000	504,555	4,555
小 計	27,607,345	27,673,035	65,690
合 計	583,352,353	586,123,440	2,771,087

6. リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引関係

- (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

平成25年5月においてリース取引終了により、残高は無い。

- (2) 未経過リース料期末残高相当額

平成25年5月においてリース取引終了により、残高は無い。

- (3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位:円)

	史料管理システム
支払リース料	528,000
減価償却費相当額	238,952
支払利息相当額	2,182

- (4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。

- (5) 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	29,136,525
基本財産受取利息の振替額	130,768
合 計	29,267,293

8. 資料の当期末残高

資料の当期末残高は、次のとおりである。

区 分	登 録 数	備忘価額
資 料		
図 書	38,252冊	38,252円(1冊1円)
雑 誌	108種	108円(1種1円)
一 時 資 料	39種	39円(1種1円)
合 計	—	38,399円

9. 金融商品関係

(1) 金融商品の状況に関する事項

当研究所は、資金運用については預金、公社債並びに株式に限定し、投機的な取引は行わない。公社債は国内円建ての普通社債とし、いずれも満期保有目的の債券である。また、株式は国内上場銘柄の普通株式とし、いずれも長期保有目的の株式で、半期ごとに時価の把握を行っている。

公社債及び株式には、複合金融商品などの複雑なリスクを有するものは含まない。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成26年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

(単位：円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
①現金預金	128,140,433	128,140,433	0
②基本財産引当有価証券	2,855,512,452	2,858,107,781	2,595,329
③基本財産引当預金	36,000,000	36,000,000	0
④退職給付引当資産	40,919,000	41,029,068	110,068
⑤投資有価証券	30,782,545	30,848,235	65,690

(注) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

①③及び④に含まれる預金

これらの時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっている。

②④及び⑤に含まれる有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、債券は取引金融機関から提示された価格によっている。